

## デュフロン100ファイン中塗

規格  
一般名称  
特長

東・中・西日本高速道路(株) 構造物施工管理要領(令和6年7月版) NEXCO塗料規格 P-21

ふつ素樹脂塗料用中塗

- ・塗料用シンナーで希釈でき、塗装作業性にすぐれます。
- ・弱溶剤を使用しているため旧塗膜および素材を起こしたり、痛めることがほとんどありません。
- ・耐水性・耐薬品性にすぐれています。

塗料性状

	塗料液	硬化剤				
色	ホワイトおよび各色	淡黄色				
密度(g/cm³)(23)	1.36 ( 杉木混合塗料 ) 1.40 ( 杉木塗料液 ) 0.96 ( 硬化剤 )					
光沢		半つや				
引火点	28	38				
発火点	210 ( 参考値 )	454 ( 参考値 )				
消防法表示	合成樹脂エナメル塗料	合成樹脂クリヤー塗料				
危険物区分	第4類 第2石油類(非水溶性)	第4類 第2石油類(非水溶性)				
危険物等級	III ( 火気厳禁 )	III ( 火気厳禁 )				
有機溶剤区分	第2種	第3種				
毒劇物表示	-	-				
有害物表示	エチルベンゼン エポキシ変性樹脂	ポリアミドアミン				
ホルムア	登録(認証)番号	N02359				
ルデヒド	区分表示	F				
放散等級	問合せ先	<a href="http://www.toryo.or.jp/">http://www.toryo.or.jp/</a>				
国連指針番号	1263/128	1866/128				
環境性能	ケルヒリス キシレン スチレン(モノマー) フタル酸ジ'-2-エチルヘキシル フェノアラフ	配合せず 2% 配合せず 配合せず 配合せず	ホルムアルデヒド パラジクロベンゼン フタル酸ジ'-n-ブチル ダイアジノ 鉛	配合せず 配合せず 配合せず 配合せず 配合せず	トリエント エボハニセン テラテカン セトアルデヒド	配合せず 1% 配合せず 配合せず
T V O C		32.3%				

- ・塗料性状に記載の数値は、全て代表的な色相、つやを想定しています。
- ・加熱残分(%) : 68 ( ホワイト混合塗料 ) 70 ( ホワイト塗料液 ) 51 ( 硬化剤 )

塗装基準  
下地調整:  
混荷姿:  
ボットライフ:  
希釈剤:  
塗装方法:

- ・施主基準書に準じた下地調整を行ってください。
- 2液形のため、「塗料液:硬化剤=90:10(重量比)」に混合し、十分にかくはんしてください。  
20kgセット(塗料液:硬化剤=18kg:2kg)、5kgセット(塗料液:硬化剤=4.5kg:0.5kg)  
6時間(23)

塗料用シンナーA、塗料用シンナーSA

塗装方法	はけ塗り	スプレー
希釈率	0~10%	0~10%
使用量	0.14kg/m²/回	0.17kg/m²/回
膜厚(ドライ)	30 μm	30 μm
膜厚(ウェット)	70 μm	70 μm

エアレス条件:  
乾燥時間:

- ・上記各数値は、施主基準書に準拠したものとなっており、被塗物の形状や気象条件等で各数値は増減することがあります。  
施主基準書に従って塗装してください。

・一次圧0.4~0.5MPa 二次圧12~15MPa チップNo.163-615、617など

指触乾燥	5	23	30
半硬化乾燥	3時間	2時間	2時間
塗り重ね乾燥	6時間	4時間	3時間

- ・乾燥時間は目安です。使用量、通風、湿度および素地の状態によって異なります。
- ・塗り重ね乾燥時間は、施主基準書に定められた数値となっております。気象条件や被塗物の状態によって、その値に変動がありますので、塗膜状態を確認してから塗り重ねをするようにしてください。

## 注意事項

- ・下地調整など塗装基準の詳細については、各施主様の指針書をご参照願います。
- ・塗り重ね日数がオーバーした場合、ペーパー掛け、シンナー拭きなどで目粗ししてから塗り重ねてください。
- ・2液弱溶剤反応形樹脂を使用しているため、希釈時、シンナーが浮いた状態になりますが、かくはんすると問題なく混ざります。
- ・かくはん時、高粘度ですが、作業に支障ありませんので、希釈率を必ず守ってください。
- ・洗い溶剤はラッカーシンナーをご使用ください。
- ・エアレス塗装は飛散防止措置を講じてください。
- ・乾燥は低温時において著しく低下し、乾燥過程で種々の塗膜欠陥を生ずることがありますので5 以下の気温が連続する場合、施工しないでください。
- ・塗装後短期のうちに、降雨や結露など、水分の影響を受けると白化することがあり、このような白化面にそのまま塗り重ねると層間付着性が悪く、はく離するおそれがありますので、ペーパー掛け、シンナー拭きなどで白化した層を除去してください。
- ・上塗りを塗り重ねる場合、夏場連続して直射日光にさらされる場合は5日以内に塗り重ねてください。5日を超える場合は、目粗しを行ってください。
- ・強溶剤エポキシ樹脂塗料(ピュアエポキシ・変性エポキシ)の塗り重ねは、避けてください。
- ・没水部などへの適用は避けてください。
- ・溶剤系塗料のため、室内的塗装は必ず換気を行ってください。また、外部での塗装においても、換気口・空気取入口などに養生を行い、溶剤蒸気が室内に入らないように注意してください。居住者へのご配慮をお願い致します。
- ・作業前に容器に記載している「安全衛生上の注意事項」をご参照ください。
- ・塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒しにしないでください。

製品安全に関する詳細な内容は安全データシート (SDS) をご参照ください。

本書類の内容については、予告なく変更することができますので、あらかじめご了承ください。

本書類中の製品名・会社名は、日本ペイント株式会社、その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。

Copyright (c) 2014 Nippon Paint Co., Ltd. All rights reserved. この書類に対する加筆、修正はご遠慮ください。